

(3) 種類別明細書（減少資産用）の記入方法

- 令和6年1月2日から令和7年1月1日までに異動（減少又は修正）した資産について記入してください。
- 印字されている内容は、令和6年11月7日時点のものです。
- この種類別明細書（減少資産用）は、内容に変更があったページのみ提出してください。

< 異動区分 >

「1」又は「3」のどちらかを○で囲んでください。
「1」：行番号単位で資産が全部減少した場合
「3」：資産の一部が減少した場合、資産の一部を修正する場合

< 異動の例 ① >

資産の全部が減少した場合
「異動区分」欄の「1」を○で囲み、減少等の事由を記入してください。
(例：コンクリート舗装を除去した場合、裁断機を他区へ移動した場合)

< 異動の例 ② >

資産の一部が減少した場合
「異動区分」欄の「3」を○で囲み、減少前の数量・取得価額に抹消線を引き、その欄内下段に減少後の数量・取得価額、減少等の事由を記入してください。
(例：フォーム印刷機3台のうち、2台を別会社へ売却した場合)

< 異動の例 ③ >

資産の一部を修正する場合
「異動区分」欄の「3」を○で囲み、変更箇所を抹消線を引き、その欄内下段に修正すべき内容を記入してください。
(例：印刷機の名称、大型裁断機の取得年月を修正した場合)

< 異動の例 ④ >

耐用年数省令の改正により耐用年数を変更する場合
「異動区分」欄の「3」を○で囲み、改正前の耐用年数に抹消線を引き、その欄内下段に改正後の耐用年数を記入してください。
また、「耐年改正」欄には「○」、「摘要」欄には「平成○年度省令改正による」と記入してください。
※令和6年度までの申告で、耐用年数を変更済の資産については、「耐年改正」欄及び「摘要」欄に何も記入しないでください。

< 資産の種類 >

資産の種類に印字している数字は、下の表に対応しています。

番号	資産の種類
1	構築物
2	機械及び装置
3	船舶
4	航空機
5	車両及び運搬具
6	工具、器具及び備品

所有者の氏名又は名称				種類	
エス・ゼット印刷株式会社				税務印刷	
行番号	異動区分	*資産コード	資産の種類	資産の名称	
30	1	3	8900001	1	コンクリート舗装
01	1	3	9300001	1	受変電設備
02	1	3	9200002	2	裁断機
03	1	3	0300002	2	フォーム印刷機
04	1	3	0400001	2	印刷機
05	1	3	0400002	2	スクリーン印刷機
06	1	3	0400002	2	大型裁断機
07	1	3	0500001	2	製本用機材
08	1	3	1900004	6	ルームエアコン
09	1	3	2400001	6	カラーコピー機
10	1	3			
11	1	3			
12	1	3			
13	1	3			
14	1	3			
15	1	3			
16	1	3			
17	1	3			
18	1	3			
19	1	3			
20	1	3			

(注) 1 「*」の表示がある欄は、記入しないでください。
2 一部減少した資産を申告する場合は、「異動区分」欄

< 数量・取得価額 >

資産の一部が減少した場合は、欄内下段に減少後の数量・取得価額を記入してください。

< 資産の名称等 >

名称を修正する際は、20文字以内で記入してください。(印字は、JIS基本漢字等以外の文字を、類似の文字に置き換えて表示しています。)

< 年号 >

年号に印字している数字は、下の表に対応しています。

番号	年号
1	明治
2	大正
3	昭和
4	平成
5	令和

< 減少等の事由・摘要 >

「減少等の事由」欄及び「摘要」欄は次のように記入してください。
ア 資産の全部が減少した場合
「減少等の事由」欄の該当する番号(1～4)を○で囲み、「摘要」欄に該当資産の売却先、移動先等、具体的な減少内容を記入してください。
イ 資産の一部が減少した場合
「減少等の事由」欄の該当する番号(1～4)を○で囲み、「摘要」欄に該当資産の減少した取得価額等、具体的な減少内容を記入してください。
ウ 資産の一部を修正する場合
「減少等の事由」欄の「4」(その他)を○で囲み、「摘要」欄に該当資産の修正等が発生した事由を具体的に記入してください。

令和7年度 別明細書(減少資産用)										※この種類別明細書には、前年度までの申告内容を印字しています。				
										1枚のうち1枚目				
										事務所氏名コードCD一連番号				
										新宿11100004192021				
等	数量	取得年月			取得価額				耐用年数	*課税標準の特例コード率	耐年改正	減少等の事由		摘要 (4その他の事由等を記載)
		年号	年	月	十億	百万	千	円				1売却 3移動	2除却 4その他	
	1	3	63	07	3	000	000	15				1	2	
	1	4	04	05	5	800	000	15				1	2	
	1	4	03	10	3	702	206	10				1	2	R6.6 港区へ移動
	3	4	14	09	8	728	560	10				1	2	3台のうち2台(5,819,040円)を(有)KND21商事へ売却
	1	4	15	07	2	909	520					3	4	
	1	4	15	07	1	800	000	10				1	2	台帳の資産名称変更
	1	4	15	12	2	105	000	10				1	2	取得年月の申告誤り
	1	4	16	06	2	000	000	10				3	4	
	1	4	16	06	2	000	000	10				3	4	
	5	4	30	04	1	250	000	6				1	2	H20年度 省令改正による
	1	5	05	08	2	500	000	5				1	2	
												3	4	
												1	2	
												3	4	
												1	2	
												3	4	
												1	2	
												3	4	
小計					12	521	246					3	4	

の3を○で囲み、減少後の残高を「数量」及び「取得価額」欄に記入してください。

東京都主税局
石油系溶剤を含まないインキを使用しています。

< 小 計 >

ページごとの減少した取得価額の合計を記入してください。